

厚木市の高齢化は？

全国的に少子高齢化の問題が大きくなっています。

全国の高齢化率は、平成26年10月1日現在で26.0%です。厚木市の高齢化率は27年10月1日現在で22.77%です。全国平均から見れば、高齢化率が低くようですが、果たしてどうでしょうか。

厚木市の高齢化は、地域ごとに大変異なっています。地域ごとに高齢化率の高いところ、低いところをあけてみました。

高齢化対策は、地域の特性によって対応しなければなりません。

地区名	高齢化率	地域の特徴的な数値 (○は丁目)
厚木	19.49%	吾妻町 40.61% 南町 33.72% 中町② 9.16% 中町④ 10.32%
依知	22.83%	猿ヶ島 34.25% 下依知 13.75%
睦合	22.55%	王子② 47.55% 王子③ 44.13% 林⑤ 6.88% 林① 10.14% 妻田南① 11.74%
荻野	25.49%	鳶尾③ 42.55% まっかげ台 41.99% みはる野② 7.33% みはる野① 8.75%
小鮎	26.06%	宮の里④ 44.31% 宮の里② 41.01% 宮の里③ 23.30% 宮の里① 23.87%
南毛利	21.00%	毛利台② 46.54% 毛利台③ 45.17% 毛利台① 44.14% 愛甲西③ 30.54% 恩名⑤ 8.89% 温水西① 12.33%
玉川	28.52%	小野 32.25% 岡津古久 30.30% 七沢 25.55%
森の里	29.66%	森の里① 41.16% 森の里② 31.15% 森の里④ 21.98% 森の里⑤ 24.05%
相川	21.77%	岡田⑤ 31.67% 酒井 25.89% 岡田③ 15.00% 岡田 16.66%
緑ヶ丘	31.66%	緑ヶ丘③ 37.85% ① 36.90% ② 35.65% ④ 28.50% ⑤ 22.65%

市は県への損害賠償請求の提訴を検討していましたが、県の責任を明らかにすることが難しいこと、知事と市長の話合いで、県が病院機能の充実を始めとして市への支援をするという事で提訴を断念し、11月30日の本会議終了後の本会議に報告し、同日記者発表しました。

12月議会に出された主な請願・陳情 (提出団体)

常任委員会・審議日

平成28年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情 (厚木市腎友会・神奈川県腎友会)

平成28年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情 (厚木市腎友会・神奈川県腎友会)

平成28年度における療養介護施設における透析治療のあり方についての陳情 (厚木市腎友会・神奈川県腎友会)

安心・安全の医療・介護の実現と医療従事者の夜勤改善、大幅増員を求める意見書を国に提出することを求める請願 (神奈川県医療労働組合連合会) (紹介議員=釘丸久子・栗山香代子・奈良握)

介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書を国に提出することを求める請願 (神奈川県医療労働組合連合会) (紹介議員=釘丸久子・栗山香代子・奈良握)

私学助成の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情 (神奈川県私学助成をすすめる会)

私学助成の拡充を求める意見書を県に提出することを求める陳情 (神奈川県私学助成をすすめる会)

市民福祉
常任委員会

12月11日
(金)

環境教育
常任委員会

12月14日
(月)

12月議会 今後の予定

12月4日(金) 一般質問(第1日)
7日(月) 一般質問(第2日)
8日(火) 一般質問(第3日)
10日(木) 総務企画常任委員会
11日(金) 市民福祉常任委員会
14日(月) 環境教育常任委員会
15日(火) 都市経済常任委員会
17日(木) 議会運営委
22日(火) 議会運営委・本会議
時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。

12月の法律相談

12月9日(水) 13時30分～

前日迄の連絡を!

厚木市立病院地中障害物 県への損害賠償請求断念

厚木市立病院の建替工事で、県立病院当時の地中埋設物(オイルタンク、コンクリート片、杭など)が発見されたことにより、第一期工事の遅れは9か月となりました。撤去にかかった費用は6億5500万円、工事の遅延、事務費などの逸失利益を含めれば、合計14億5300万円と見込まれます。

厚木市は、県に対して損害賠償を要求してきましたが、5回の調停が不調に終わりました(最終は平成27年6月20日)。

市は県への損害賠償請求の提訴を検討してき